

市民生活・都市活力部会における議論

○ 国への提案とその後の経過について報告

- ・ 社会保障全般のあり方を含めた生活保護制度の抜本的改革の提案について
- ・ 参議院予算委員会 11月22日梅村聡議員の質疑
- ・ 全国市長会による提言（生活保護制度に関する重点提言）
- ・ 社会保障改革の推進について（12月14日閣議決定）
- ・ 税と社会保障の抜本改革調査会「中間整理」（民主党）

○ その他議論や発案のあった論点・課題等

- ・ 就労支援が大切であり、きめ細かい支援を行うためには、ハローワークを地方に移管することが必要
- ・ 景気の浮揚策とセーフティネットとしての生活保護制度の確立という枠を広げた議論が必要
- ・ 生活保護制度が適正に運用されることが大切であり、自治体としてできるチェックをすることが重要（モラルの問題・貧困ビジネスの問題）
- ・ 若年の稼働年齢層が、制度の矛盾を突いて不正受給をするなど、モラルハザードが広がり、スピード感を持って制度の改革が必要
- ・ 市民・自治体・国との情報共有が必要
- ・ 大都市と国との協議の場が必要